

さかもと温泉センター株式会社経営状況報告書

自	令和	7年	4月	1日
至	令和	8年	3月	31日

地方自治法第243条の3第2項の規定により、さかもと温泉センター株式
会社の経営状況を説明する書類をここに提出します。

令和8年9月24日提出
八代市長 小野 泰輔

目 次

令和 7 年度 事業報告	・ ・ ・ ・ ・	P 1 ～ P 6
（１）営業報告	・ ・ ・ ・ ・	P 2 ～ P 4
（２）株式の状況等	・ ・ ・ ・ ・	P 5 ～ P 6
令和 7 年度 決算報告書	・ ・ ・ ・ ・	P 7 ～ P 1 3
（１）貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・	P 8
（２）損益計算書	・ ・ ・ ・ ・	P 9
（３）販売及び一般管理費	・ ・ ・ ・ ・	P 1 0
（４）株主資本等変動計算書	・ ・ ・ ・ ・	P 1 1
（５）個別注記表	・ ・ ・ ・ ・	P 1 2
令和 7 年度 事業計画書	・ ・ ・ ・ ・	P 1 3 ～ P 1 9
（１）事業計画	・ ・ ・ ・ ・	P 1 3 ～ P 1 7
（２）収支予算	・ ・ ・ ・ ・	P 1 8 ～ P 1 9

事業報告書

第30期

自	令和 7年 4月 1日
至	令和 8年 3月 31日

坂本温泉センター株式会社
熊本県八代市坂本町川嶽1091番地

事業報告

令和7年度においては、令和2年7月の豪雨災害から5年が経ち、町内各所で復旧工事が進められているものの、いまだ国道219号線の交通規制は続いており、町外からの利用者数は回復していない状況です。

加えて、クレオンでは4月の送湯管漏水及び循環ポンプの漏水、9月のレジオネラ菌検出での営業停止、11月のメインボイラー故障、3月の浴場改修工事で計40日の休館を余儀なくされ、

また、電気料金や原材料の高騰、さらには最低賃金も上昇しており、収支両面で大きく影響を受けました。

全体の売上総利益は20,061,158円で、対前年度比較7,124,519円の減となりましたが、販売費及び一般管理費も84,870,378円となり、対前年度比較12,401,163円の減となりました。

今期においては、売上は減少しているものの、販売費及び一般管理費も減少したため、営業損失が前年度比で減少しています。

今後も物価の上昇や町内においては復旧工事に伴う道路事情等、厳しい状況が暫くは続きますが、社員一丸となり集客と経費削減に努め、経営の安定化を目指して参ります。

『クレオン』

クレオンでは、団体客の利用が徐々に増え、レストランの売上増につながりつつあったものの、後半は度重なる臨時休館で売上減となりました。

また、安定した営業が出来なかった影響が、客離れとして平常営業月にも見られ、売上が減少しています。

刷新されたホームページでは、イベント情報や休館日の告知を迅速に行ってサービス向上に繋げ、徐々に改善される道路事情も相まって、町外から来られる利用者は緩やかな回復傾向にあります。

地域においては、坂本住民自治協議会を始め各種団体とも連携を図り、町内のイベントにも積極的に参加・協力し、地元密着の施設運営に努めました。

また、八代市主催の元気体操は、利用者の増減はあるものの、週1回の定期開催により、高齢者の健康維持に貢献することが出来ました。

しかし、7月よりのセンター長不在期間は十分な営業活動ができず、以前より続く燃料費(A重油)、電気代の価格高騰も経費に大きく影響して経営状態は依然厳しい状態です。

売上高は 25,428,049 円(対前年 1,114,853 円減)で、入館者数は 25,166 人(対前年 5,086 人減)でした。販売費及び一般管理費は 58,976,966 円(対前年 3,009,457 円減)となり、当期純利益は△4,582,456 円(対前年 1,174,593 円増)となりました。

世界情勢の緊迫から温泉施設運営を取り巻く環境は厳しく、今後は更に気を引き締め、他の類似施設との差別化を図って再認知を進め、売上増加・経費削減に努めて参ります。

『憩いの家』

憩いの家は地元農家と連携し、新鮮野菜やお米の販売にも積極的に取り組みました。

また、憩いの家の広場を地元のグランドゴルフ愛好家の皆さんや、保育園の活動に利用していただき、健康推進と地元貢献に努めました。

売上高は 3,382,095 円(対前年 291,715 円減)、入館者数は、13,307 人(対前年 1,863 人減)となりました。経営面では光熱費等の高騰が影響し、販売費及び一般管理費 15,728,363 円(対前年 1,825,504 円増)となり、当期純利益は△2,136,820 円(対前年 1,873,159 円減)となりました。

『広域交流センターさかもと館』

さかもと館は令和 7 年 1 月以来休業しておりますが、商品整理と残った事務処理を行っています。

売上原価 2,121 円、販売費および一般管理費 200,397 円、営業外費用 444,950 円などで、当期純利益は△657,252 円となりました。営業外費用 444,950 は冷蔵ショーケース 2 台の 5 年リース契約終了に伴う買取費用となっており、現在クレオンと憩いの家でそれぞれ使用中です。

『さかもと八竜天文台』

さかもと八竜天文台は八代市から天文台運営についての業務委託を受けております。季節ごとの天文イベントや天文現象に伴う観望会を行うことで、天文学の普及と啓発に貢献してまいりました。また八代市からの依頼により、やつしろ市民大学「自然に親しむネイチャーあそび講座」や公民館講座「宇宙の謎を解こう！」等の講座を実施して、ニーズに沿った多様な学習機会を市民に対して提供することができました。

令和7年12月28日に天文台水道給水設備が凍結により故障したことが判明いたしました。八代市生涯学習課との協議の末、復旧まで臨時休館することが決定され、約3ヶ月後の令和8年4月2日に修繕が完了し、翌4月3日から天文台の営業を再開しております。

入館者数は1,367人（対前年576人減）、販売費及び一般管理費9,964,652円（対前年2,223,684円減）となり、当期純利益は、3,582,139円（対前年2,607,738円増）となりました。

『さかもと温泉センター株式会社』全体

会社全体としまして、売上総利益は20,061,158円（対前年度比較7,124,519円の減）、販売費及び一般管理費は84,870,378円（対前年度比較12,401,163円の減）となり、施設管理費を含む当期純利益は△3,794,389円（対前年9,586,809円の減）、当期繰越利益剰余金は△85,104,157円となりました。

当社は、クレオン、憩いの家、さかもと館の3施設を管理運営するために設立された会社であります。

先の見えない不安定な世界情勢や物価高騰の影響が今後も懸念される中、坂本町は交通事情の不便さも重なり、厳しい状況が暫くは続きます。

しかし、復旧・復興の槌音は着実にきこえており、復興に向けての形も徐々に見えてきました。

さかもと館の新店舗は、令和9年夏に完成予定とされています。指定管理に係る管理・運営形態については、今後検討されるということで、状況を踏まえながら、運営を続けられるよう尽力致します。

今後も様々な状況に応じた対策・対応を全力で行い、地域の皆様に安らぎ、愛される施設運営を目指し、従業員一同、努力して参りますので、ご理解とご厚情を賜りたく切にお願い申し上げます。

1. 株式の状況

- I. 会社が発行する株式の総数 4, 0 0 0 株
- II. 発行済み株式の総数 1, 7 2 9 株
- III. 期末株主数 6 6 名
- IV. 主たる団体及び法人株主 (20株以上、但し個人を除く)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
八 代 市	1200 株	69.40 %
日 本 製 紙 株 式 会 社	60 株	3.47 %
八代地域農業協同組合	50 株	2.89 %
八 代 森 林 組 合	50 株	2.89 %
株 式 会 社 肥 後 銀 行	20 株	1.16 %
そ の 他	349 株	20.19 %
合 計	1,729 株	100.00 %

2. 従業員の状況

令和8年3月31日現在

I. クレオン (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	1	6	7
女	2	5	7
合 計	3	11	14

II. さかもと館 (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	0	0	0
女	0	0	0
合 計	0	0	0

III. 憩いの家 (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	1	1	2
女	0	0	0
合 計	1	1	2

IV. 八竜天文台・管理棟 (単位：人)

性 別 \ 摘 要	職 員	パ ー ト	合 計
男	1	0	1
女	1	0	1
合 計	2	0	2

3. 取締役及び監査役 令和8年3月31日現在

役 職 名	氏 名
代 表 取 締 役 社 長	平 井 宏 英
取 締 役 副 社 長	鶴 堀 直 人
取 締 役	山 住 昭 二
取 締 役	續 協 典
取 締 役	中 村 重 之
監 査 役	谷 口 信 吾
監 査 役	橋 口 尚 登

前記の通り相違ありません。

令和8年5月28日

熊本県八代市坂本町川嶽1091番地
 さかもと温泉センター株式会社
 代表取締役社長 平井 宏英

決 算 報 告 書

第 3 0 期

自	令和	7 年	4 月	1 日
至	令和	8 年	3 月 3 1 日	

坂本温泉センター株式会社
熊本県八代市坂本町川嶽 1 0 9 1 番地

貸 借 対 照 表

令和 8年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 12,866,541】	【流 動 負 債】	【 11,180,623】
現 金	1,878,402	買 掛 金	538,063
預 金 合 計	8,794,576	未 払 金	6,887,487
売 掛 金	128,335	未払金（受託）	420,589
商 品	584,900	未 払 法 人 税 等	208,500
貯 蔵 品	293,316	前 受 金	63,680
前 渡 金	41,940	預 り 金	76,762
未 収 入 金	1,145,072	預 り 入 湯 税	120,350
【固 定 資 産】	【 3,854,731】	短期リース債務	1,281,692
[有 形 固 定 資 産]	[3,712,797]	未 払 消 費 税 等	1,583,500
付 属 設 備	21,000	【固 定 負 債】	【 2,695,806】
構 築 物	12,142	長期リース債務	2,695,806
機 械 装 置	2	負 債 合 計	13,876,429
車 両 運 搬 具	3	純 資 産 の 部	
器 具 備 品	19,259	【株 主 資 本】	【 2,844,843】
リ ー ス 資 産	3,527,724	資 本 金	86,450,000
一 括 償 却 資 産	132,667	[利 益 剰 余 金]	[△83,605,157]
[無 形 固 定 資 産]	[141,934]	利 益 準 備 金	1,499,000
電 話 加 入 権	141,934	(その他利益剰余金)	(△85,104,157)
		繰越利益剰余金	△85,104,157
		純 資 産 合 計	2,844,843
資 産 合 計	16,721,272	負債・純資産合計	16,721,272

損 益 計 算 書

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売上（飲食物）	12,083,072	
売上（土産物）	4,879,102	
売上（使用料）	676,040	
売上（入浴料）	11,184,010	
売上（天文台）	113,462	
売上（宿泊棟）	6,300	28,941,986
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	512,533	
仕入（厨房）	5,901,766	
仕入（土産）	2,992,773	
仕入（天文台）	56,030	
仕入（宿泊棟）	2,626	
合 計	9,465,728	
期末商品棚卸高	584,900	8,880,828
売上総利益		20,061,158
【販売費及び一般管理費】		84,870,378
営 業 損 失		64,809,220
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	44,957	
業 務 受 託 収 入	59,298,100	
雑 収 入	2,372,536	61,715,593
【営 業 外 費 用】		
雑 損 失	462,279	462,279
経 常 損 失		3,555,906
【特 別 損 失】		
固定資産売却損	23,100	23,100
税引前当期純損失		3,579,006
法人税、住民税及び事業税		215,383
当 期 純 損 失		3,794,389

販売費及び一般管理費

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
給 料 手 当	26,066,666	
賞 与 手 当	754,016	
雑 給	7,948,813	
法 定 福 利 費	4,502,493	
福 利 厚 生 費	342,508	
広 告 宣 伝 費	38,218	
旅 費 交 通 費	129,515	
接 待 交 際 費	2,279	
車 両 費	461,450	
通 信 費	463,132	
水 道 料	605,600	
租 税 公 課	3,849,100	
消 耗 品 費	1,963,375	
事 務 用 品 費	8,000	
修 繕 費	590,920	
保 険 料	647,410	
支 払 手 数 料	220,998	
減 価 償 却 費	1,618,477	
燃 料 費	18,260,456	
光 熱 費 (電 気)	10,324,151	
光 熱 費 (ガ ス)	377,660	
研 修 費	92,680	
衛 生 費	221,900	
保 守 管 理 料	3,604,892	
リ ー ス 料	176,473	
新 聞 図 書 費	60,909	
諸 会 費	76,000	
ク リ ー ニ ン グ 料	4,725	
雑 費	1,457,562	84,870,378
合 計		84,870,378

株主資本等変動計算書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月 31日 (単位: 円)

株主資本											（単位：円）
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	純資産合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金 合計
						任意積立金	繰越利益剰余金				
当期末残高	86,450,000				1,499,000		△81,309,768	△79,810,768	6,639,232	6,639,232	
当期変動額											
当期純損失							3,794,389	3,794,389	3,794,389	3,794,389	
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△3,794,389	△3,794,389	△3,794,389	△3,794,389	
当期末残高	86,450,000				1,499,000		△85,104,157	△83,605,157	2,844,843	2,844,843	

個 別 注 記 表

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法、但し、平成10年4月1日以降に取得した建物並びに

平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法。

無形固定資産・・・定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

14,535,712円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

前期末株式数（発行済普通株式）	1,729株
-----------------	--------

当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
------------------	----

当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
------------------	----

当期末株式数（発行済普通株式）	1,729株
-----------------	--------

事業計画書

第31期

自	令和 8年 4月 1日
至	令和 9年 3月 31日

坂本温泉センター株式会社
熊本県八代市坂本町川嶽1091番地

令和8年度

年間事業実施計画(クレオン)

NO. 1

事業名	目的・内容等	実施時期
SNSマーケティング	目的: InstagramやXを活用し新たなターゲット層からの新規顧客の獲得 内容: 週2回以上のフィード投稿、ストーリーズ投稿して認知度を向上させる 動画を活用し館内の雰囲気や料理の様子を視覚的に伝える 来館時のフォロー画面提示で割引を実施	通年
『クレオン弁当の販売』 【重点】	目的: 工事業者への販売推進 内容: 町内の復旧復興工事に携わる工事業者へ弁当の配達販売 ベビュアーには温泉券を配布し、球麗温での入浴・食事を推進する	通年
『クレオン会席パック』 【重点】	目的: 来館者増とクレオン亭利用促進 内容: 通過儀礼のお祝い、法事などの食事会を促進 3,500円～5,000円の会席(温泉・送迎付き)	通年
『ピアノコンサート』	目的: 記念品としての展示及び若年層の集客 内容: 旧藤本小学校のピアノを活用して、定期的にミニコンサートを開催 来館者にも気軽に弾けるストリートピアノとして楽しんでいただく	通年
スタンプカードの発行 (スタンプ割引)	目的: 利用頻度促進 内容: 来館者にカードを発行し、1回の入浴及び食事にスタンプを押印する 10個集めると、次回の入浴が無料となる ※レストラン利用者にもレジにてスタンプを押印	通年
『やつしろ元気体操教室』	目的: 高齢者の健康促進 内容: 市主催の事業を当館で実施されることから、 送迎、入浴をセットで月2回実施する 料金年間6,000円(半年3,000円)で食事は別途追加料金	通年 (毎月2回)
『クレオンパック』	目的: 来館数増 内容: 湯っくりパック 2,300円、グルメパック 2,800円、 グランドゴルフパック 2,800円(グランドゴルフは憩いの家のグラウンド) 3種類のパックで内容の充実(全て入浴、送迎、食事付)	通年
お客様感謝デー	目的: 利用頻度促進 内容: 毎月10日をクレオンの日、毎月26日を風呂の日とし、 クレオンの日は来館者に200円割引券を発行。 風呂の日は割引料金(大人300円・子供200円) その他の割引: 誕生日・JAF会員・シルバー人材センター会員	通年
レストラン	目的: クレオン亭の利用促進 内容: 新メニューの開発、定期的商品入替を行う ・ジビエ料理(猪・鹿肉等の料理) 山菜料理(坂本町の食材使用) ・月替わりおすすめメニューの販売 ・温泉と食事がセットになった「クレオンセット」の販売(入浴料+料理を1,300円で提供・おかずは3種類の中から選択可) ・季節の催し物料理提供 (例)お雑煮メニュー等 ・夏限定メニュー(ざるそば・ざるうどん等)	通年 6月～10月
文化作品展示等	目的: 来館数増と住民の交流 ・書道、絵画、写真など愛好家住民の作品展 ・夏休み親子八代彦一物語お話し会 ・小中学生作品展示	通年 8月 2月

令和8年度

年間事業実施計画(クレオン)

No.2

事業名	目的・内容等	実施時期
サービス・販売	目的: 利用頻度促進 内容: ・八代市役所(2回/月)への販売会を実施 ・売店のニーズ度アップ(野菜・果物・お土産等の見直し強化) ・農事組合法人なの花村の加工食品の販売(梅干し・漬物・クッキー) ・家族風呂の利用促進の為、子供向けおもちゃを用意する ・周遊チラシの配布(クレオン・憩いの家・天文台が記載されたマップを配布して他施設への来館を促す) ・レストランでの季節メニューの販売 ・季節ごとの割引制度導入 (例) 桃の節句・端午の節句・母の日・父の日・敬老の日 ・ジビエカレー、ポロネーゼ、冷凍ぼたもちの販売	随時
回数券販売強化	目的: 利用頻度促進 内容: 回数券を全職員で営業販売。	通年
営業強化計画	・各地域振興会と連携し、振興会行事(団体)での球麗温利用を推進 ・クレオン法事パック推進 ・市政協力員を中心とした地域行事への営業 ・お盆帰省客を対象に駅・観光案内所への営業 ・老人会、いきいきサロン代表者への営業 ・健康づくり事業PR・クレオンパック等紹介強化 ・忘・新年会パックの営業推進 ・利用された団体の代表者を中心に営業 ・花見シーズン営業(花見弁当)	通年 7月 7月 8月 9月 12～1月 3月
イベント	目的: 集客増 内容: 館内にて集客増に繋がるイベントの開催 ・こどもの日、五月人形の展示・小人入浴料無料 ・冷凍ぼたもちとキクラゲおにぎりコラボフェア ・坂本ふるさとまつり出店 ・クリスマス(お子様へお菓子のプレゼント) ・冬至の日(ゆず湯提供) ・お雛祭り(雛人形の展示、お雛ランチの販売)子ども入浴料無料	5月 5月 4月 12月 12月 3月
情報発信計画	・情報誌(NAINAI・かじゅめる・やつしろプレス・温泉博士)等での情報発信 ・HP、facebook、Instagram、Xによるイベント情報発信 ・FM八代による情報発信 ・ジビエ料理(猪・鹿肉等の料理) 山菜料理(坂本町の食材使用) ・月替わりおすすめメニューの販売PR	随時
その他	目的: 社内改革 内容: 社内会議の実施 ・全従業員の意識改革・サービス接客マナー向上勉強会 ・クレオン、憩いの家、天文台との業務推進会議の開催	随時

令和8年度

年間事業実施計画(憩いの家)

事業名	目的・内容等	実施時期
スタンプカードの発行 (スタンプ割引) 【重点】	目的: 入浴利用頻度促進 内容: 来館者にカードを発行し、1回の来館にスタンプを押印 10個集めると次回の入浴が無料 ・毎週金曜日はスタンプ2倍(集客率の少ない金曜日に設定) ・売店で1,000円以上お買上毎に1個押印	通年
サービス・販売 【重点】	目的: 利用頻度の促進 内容: 農事組合法人なの花村のお米や加工食品の販売 ・地元農家からのお米、野菜の仕入れ販売 ・毎月26日(風呂の日)の入浴料の割引	随時
営業 (各介護福祉施設、老人会)	目的: 高齢者の健康促進 内容: デイサービスの方々のリハビリをかねての入浴体験案内や各福祉施設への営業(月曜日限定) ・花見、紅葉時期を狙った老人会への営業強化 ・グランドゴルフ利用推進による営業強化	随時
営業 (新規顧客・リピーター集客)	目的: 入浴利用頻度促進 内容: 農事組合法人「鶴喰な花村」及び「地域おこし協力隊」が開くイベントに協力し、市内外からの集客を目指す。 また、その際 憩いの家のPRを行い、通常時でのリピーターの増加に繋げる	随時
グラウンド周辺整備	目的: グランドゴルフ愛好会の入浴利用頻度促進 内容: グランドや周辺清掃等をし、ゲートボールやグランドゴルフ愛好者の利用頻度を高める ・施設内の桜等の景観美化の推進	2ヶ月に1回
イベント等の参加	目的: 地域住民との交流 内容: 住民自治主催のイベントや小中学校の遠足時に協力 ・地元の華道作品展・書道展・写真展 ・やっちゃんドラゴントレイルのイベントに協力	随時

令和8年度年間事業実施計画(天文台)

事業名	目的・内容等	実施時期
営業強化	・人員体制を整える	10月まで
	・入館時にパンフレットと同時にアンケートを渡す →回収率向上のため特典ステッカーあり	通年
	・館内イベントの強化及び館内展示物や配布物の充実	通年
	・出張教室及び出張プラネタリウムの実施 →人員体制が確立するまで八代市郡の教育機関からの依頼のみ対応	通年
入館者増	・告知活動を強化して天文台の認知度を高める →季刊誌かじゆめるへの寄稿/FMやつしろへの出演	通年
	・SNSを使ってこまめにイベント等の告知をする	通年
	・地域住民への認知度を高める →地域イベントへの参加/地域施設との連携	通年
宿泊利用増	・八代地域観光推進協議会との連携 →オリジナルタンブラープレゼント企画の実施	5月～7月
	・さかもと温泉センターとの連携 →入浴券の配布・ポスター掲示等	通年
公園内設備・整備	・宿泊棟清掃員雇用	夏休みまで
	・公園内草刈り	適宜
	・枝の剪定・伐採、眺望の確保	適宜
	・スズメバチの巣対策	夏季
	・桜の木のてんぐ巣病対策	冬季
施設の改修・修理	・アリ・カメムシ・ヤモリ対策	春季から秋季
	・窓ガラス清掃	4月～5月
	・宿泊施設備品整備	通年
	・宿泊施設網戸の点検・補修	通年
イベント	イベントを通して天体や宇宙に興味をもってもらう	
	令和8年度に天文台において予定しているイベント名	
	・春の星座観望会	4月17日(金)～4月19日(日) 4月24日(金)～4月26日(日)
	・ゴールデンウィークは八竜天文台をたのしもう！	5月2日(土)～5月6日(水)
	・大人のプラネタリウム	5月28日(木)～6月29日(月)
	・七夕観望会	7月7日(火)
	・スター・ウィーク～星空に親しむ週間～	8月1日(土)～7日(金)
	・ペルセウス座流星群観望会	8月12日(水)～13日(木)
	・中秋の名月観望会	9月25日(金)
	・土星の観望会	10月10日(土)～12日(月)
	・全国一斉『熟睡プラネタリウム』	11月23日(月)
	・ふたご座流星群観望会	12月13日(日)～14日(月)
	・冬の星座観望会	1月9日(土)～11日(月)
	・バレンタイン観望会	2月14日(日)
	・春分の日太陽観望会	3月21日(日)
	令和8年度に参加予定のイベント名	
	・坂本ふるさとまつり	4月26日(日)
	・まなびフェスタやつしろ(生涯学習課イベント)	12月

第31期収支予算書

自 令和 8年 4月 1日

至 令和 9年 3月31日

(単位:千円)

科 目	令和8年度(当期)予算		令和7年度(前期)決算		対前期増減	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
【売 上 高】	37,020	100.0	28,935	100.0	8,085	127.9
売 上 (飲 食 物)	16,565	44.7	12,083	41.8	4,482	137.1
売 上 (土 産 物)	5,030	13.6	4,879	16.9	151	103.1
売 上 (使 用 料)	789	2.1	676	2.3	113	116.7
売 上 (入 浴 料)	14,508	39.2	11,184	38.7	3,324	129.7
売 上 (天 文 台)	120	0.3	113	0.4	7	106.2
【売 上 原 価】	9,030	100.0	8,879	100.0	151	101.7
期首商品棚卸高	503	5.6	512	5.8	△ 9	98.2
仕 入 (厨 房)	7,627	84.5	5,893	66.4	1,734	129.4
仕 入 (物 産)	1,289	14.3	3,000	33.8	△ 1,711	43.0
仕 入 (天 文 台)	85	0.9	56	0.6	29	151.8
			3			
期末商品棚卸高	484	5.4	585	6.6	△ 101	82.7
売 上 総 利 益	27,990		20,056		7,934	139.6
【販売費及び一般管理費】	88,843	100.0	84,865	100.0	3,978	104.7
役 員 手 当	0	0.0	0	0.0	0	0.0
給 料 手 当	29,503	33.2	26,067	30.7	3,436	113.2
賞 与 手 当	780	0.9	755	0.9	25	103.3
退 職 金	0	0.0	0	0.0	0	#DIV/0!
雑 給	7,603	8.6	7,948	9.4	△ 345	95.7
法 定 福 利 費	4,503	5.1	4,502	5.3	1	100.0
福 利 厚 生 費	439	0.5	342	0.4	97	128.4
広 告 宣 伝 費	69	0.1	38	0.0	31	0.0
運 賃	5	0.0	0	0.0	5	#DIV/0!
旅 費 交 通 費	100	0.1	130	0.2	△ 30	76.9
接 待 交 際 費	28	0.0	2	0.0	26	1,400.0
車 輦 費	308	0.3	461	0.5	△ 153	66.8
通 信 費	438	0.5	463	0.5	△ 25	94.6
水 道 料	656	0.7	606	0.7	50	108.3
租 税 公 課	3,667	4.1	3,850	4.5	△ 183	95.2
消 耗 品 費	1,997	2.2	1,961	2.3	36	101.8
事 務 用 品 費	60	0.1	8	0.0	52	750.0

第31期収支予算書

自 令和 8年 4月 1日

至 令和 9年 3月31日

(単位:千円)

科 目	令和8年度(当期)予算		令和7年度(前期)決算		対前期増減	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
		%		%		%
修繕費	1,079	1.2	590	0.7	489	182.9
保険料	580	0.7	648	0.8	△ 68	89.5
支払手数料	176	0.2	218	0.3	△ 42	80.7
減価償却費	1,370	1.5	1,619	1.9	△ 249	84.6
燃料費	18,992	21.4	18,261	21.5	731	104.0
光熱費(電気)	10,579	11.9	10,324	12.2	255	102.5
光熱費(ガス)	430	0.5	378	0.4	52	113.8
研修費	98	0.1	93	0.1	5	105.4
衛生費	227	0.3	222	0.3	5	102.3
保守管理料	2,904	3.3	3,604	4.2	△ 700	80.6
リース料	202	0.2	176	0.2	26	114.8
新聞図書費	71	0.1	61	0.1	10	116.4
会議費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸会費	77	0.1	76	0.1	1	101.3
クリーニング料	3	0.0	5	0.0	△ 2	0.0
雑費	1,899	2.1	1,457	1.7	442	130.3
営業利益	△ 60,853		△ 64,809		3,956	
【営業外収益】	61,814	100.0	61,715	100.0	99	100.2
受取利息	6	0.0	44	0.1	△ 38	0.0
雑収入	61,808	100.0	61,671	99.9	137	100.2
【営業外費用】	23		485		△ 462	4.7
雑損失	23		485		△ 462	4.7
経常利益	938		△ 3,579		4,517	
法人税等	210		215		△ 5	97.7
当期純利益	728		△ 3,794		4,522	